

RIGO

自動アニリン点試験器

Automatic Aniline Point Tester

RAP-201



U字管をセットしたら、あとは スタートボタンを押すだけのカンタン操作

アニリン点(U字管法)の試験操作を自動化した装置です。ラピッド測定機能を使用することで測定時間の短縮ができます。測定原理はアニリンと試料が分離した状態から加熱を始め、二つの液体が混合し始める濁りの状態と完全に溶け合う透明な状態の透過光量の変化を監視して加熱・冷却を繰り返し、その間の透過率を基にアニリン点を求めます。プログラム制御はマイクロコンピューターによって行われます。結果は内部メモリに100データ格納されます。テストユニットはU字管の付替えを容易にすることを考慮すると共に、保守と堅牢性を向上した構造となっています。オプションで、低温測定用冷却ユニットを追加することで、混合アニリン点の測定ができます。薄膜法ユニット(手動測定)を追加することで、不透明サンプルの測定も行えます。

特 徴

- タッチパネルにより諸条件の設定がカンタンに行えます。
- 測定結果を自己診断します。3回測定した結果が許容値を超えと、更に2回追加測定します。
- 透明な液体であれば、色の濃い(ASTM色が8以下)サンプルでも測定できます。
- 蓋部全体が上下にスライドしますので、U字管の付替えがいたってカンタンです。
- 加熱はもちろん、冷却も外部空気を取り入れにより一定勾配で冷却します。
- 温度校正がカンタンです。
- プリンターが内蔵です。RS232Cインターフェイスが標準装備です。

仕 様

関連規格	JIS K2256(U字管法)に準拠
対象試料	化成品、石油製品でASTM色#8以下の透明液体
測定範囲	室温～170℃ +5～40℃(冷却ユニット装着時)
温度検出	白金抵抗測温体(Pt100Ω)
アニリン点検出	光電検出(試料の透過光量変化を検出)
システム制御	CPUによるデジタル制御
表示パネル	5.7型タッチパネルモニター (開始温度、動作工程、結果表示、異常箇所等を表示)
諸条件設定	タッチパネルより試験条件を入力します
結果出力	内蔵のインパクトドットプリンターに出力
結果保存	最大 100データ
外部出力	RS232cインタフェイス内蔵
加熱/冷却勾配	1～2℃/min. 及び 急加熱/-0.5～-1℃/min.
加熱・冷却浴	ガラス製ビーカー(JIS K2256 図A.6準拠)
ヒーター	赤外線ランプ、375W
攪拌機	DCブラシレスモータ 1.4W(試料)、コンデンサモータ 3W(空気浴)
加熱後の冷却	外部エアーを導入で自動冷却(エアーポンプはオプション)
電 源	100V AC、500VA
寸法(WxDxH)	240 x 420 x 610 mm (Max:770mm)
重 量	16.5 kg
標準付属品	加熱・冷却浴、U字管、記録紙、リボンカセット 各1個
オプション	エアーポンプ、低温測定用冷却ユニット 薄膜法(目視)測定ユニット

製品改良にともない、やむをえず仕様・外観などを変更させていただく場合がございます。
ご了承のほどお願い申し上げます。

RIGO 株式会社離合社

営業部 〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山3-14-20
TEL:(048)882-3086 FAX:(048)811-1202
URL: <http://www.rigo.co.jp> E-mail: info@rigo.co.jp

大阪営業所 〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町9-43
天王寺北口ビル505
TEL:(06)6711-0022 FAX:(06)6711-0033

代理店